

あきる野市教育委員会 10月定例会会議録

- 1 開催日 平成28年10月27日(木)
- 2 開催時刻 午後2時00分
- 3 終了時刻 午後2時23分
- 4 場所 あきる野市役所 5階 505会議室
- 5 日程 日程第1 教育長及び教育委員報告
- 6 出席委員
- | | |
|----------|-----------|
| 教 育 長 | 私 市 豊 |
| 教育長職務代理者 | 山 城 清 邦 |
| 委 員 | 田 野 倉 美 保 |
| 委 員 | 丹 治 充 |
| 委 員 | 宮 田 正 彦 |
- 7 欠席委員 なし
- 8 事務局出席者
- | | |
|--------------|-----------|
| 教 育 部 長 | 小 林 賢 司 |
| 指 導 担 当 部 長 | 肝 付 俊 朗 |
| 生涯学習担当部長 | 関 谷 学 |
| 教育総務課長 | 宮 田 健 一 郎 |
| 教育施設担当課長 | 清 水 保 治 |
| 学校給食課長 | 宮 崎 勝 央 |
| 指 導 担 当 課 長 | 間 嶋 健 |
| 生涯学習スポーツ課長 | 細 谷 英 広 |
| スポーツ・公民館担当課長 | 吉 岡 賢 |
| 図 書 館 長 | 松 島 満 |
| 指 導 主 事 | 梶 井 ひ と み |
| 指 導 主 事 | 櫻 井 欣 也 |
- 9 事務局欠席者 なし

開会宣言 午後 2 時 0 0 分

教育長（私市 豊君）

皆様、こんにちは。10月定例会でございます。よろしくお願ひいたします。今の時期は、二十四節気で言いますと霜降、霜がおりると書く霜降という時期ですけれども、とても霜がおりるような温度じゃない時期が何日もありました。芸術の秋、文化の秋、スポーツの秋ということで、市内では各所でイベントが行われております。また、今国際姉妹都市でありますマールボロウ市のほうから友好訪問団が、あきる野市に10月22日から11月1日まで滞在をしております。本日はこの定例会終わった後で引率者との懇親会を予定しております。どうぞよろしくお願ひいたします。

また、来月11月になりますと、市民表彰式、産業祭、西多摩地域広域行政圏の体育大会などが行われます。まさしく秋たけなわの行事が目白押しでございます。教育委員の皆様にも出席依頼の案内が届いていると思います。お忙しい中ではございますが、どうぞよろしくお願ひをいたします。

それでは、ただいまからあきる野市教育委員会10月定例会を開催いたします。

本日は教育委員全員が出席しており、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項に規定する定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

本日、傍聴の希望がありますので、許可したいと思います。

それでは、議事日程に従って会議を進めたいと思います。

まず、議事録署名委員の指名については、丹治委員と田野倉委員を指名します。

それでは、議事に入ります。

日程第1 教育長及び教育委員の報告でございます。

私のほうから報告をさせていただきます。お手元に教育長報告書があります。この中で10月3日の環境啓発ポスター審査会、それと19日に行われました家庭の日推進事業絵画・作文・ポスター審査会、こちらの作品、本当にすばらしい子どもたちの作品があります。特に作文の中で子どもたちの視点や表現力、また文章の構成力、目を見張る作品が数々ありました。中でもあきる野市の自然の豊かさが、本当に私たち大人の視点とは違った豊かさが表現されているものがあって、改めて大人にも気がつくというものでありました。

それと、家庭というものの大事さが、その作品の中から伝わってくるというものも多く見られました。感性豊かな子どもたちのこれからの成長が本当に楽しみだなというふうに、審査員お互いに話し合ったということでございます。

9日に行われました扇靖流大正琴35周年記念発表会、家元の岩佐扇靖先生には学校施設整備に毎年多額の寄附をいただいております。私も挨拶の中でそのことは申し上げさせていただきましたけれども、本当にすばらしい大会でキララホールが満員という状況の中で、お弟子さんたちが一生懸命大正琴を弾く中から学校のほうに寄附をいただいているという感謝を込めてご挨拶をいたしました。

もう一つ、14日に行われました多摩特研あきる野ブロック第19回連合運動会でございます。これは昭島と福生とあきる野ブロックの特別支援学級、特別支援学校の合同運動会で、10校の小学生が参加して保護者と一緒に競技を楽しむということで、今年あきる

野市の一の谷小学校が当番校ということで実施をいたしました。本当に和気あいあいとした運動会で、やっぱり特別支援の子どもたちでございますので、保護者、また先生方も非常に注意を払うといえますか、そういうところも必要な運動会でございますけども、子どもたちは非常に楽しみに競技を行っておりました。

私からは以上でございます。

ほかの委員さんのほうからご報告をお願いいたします。

山城職務代理者。

教育長職務代理者（山城清邦君）

私のほうは、お手元に配られているかと思いますが、それにのっとって報告させていただきます。

この前もお話ししましたが、職務代理者としての充て職として民生委員推薦会の委員になっておりますので、9月27日に、私としては最後の会議がありました。この前も話したかもしれませんが、今年度、民生委員の大幅な入れ替えがありまして、人選では委員のみなさんは大変な思いをされたようですが、最終的に全員決まりました。欠員もなく決まりまして、本当に事務局の渡邊課長は、大変だったと思います。私も微力ながら少しは貢献できたかなと思っています。また、いずれ数年後には次期推薦の委員会がまたありますので、そのときに当たられる方はぜひ頑張ってくださいと思います。委員から要望がありまして、やはり、自分から離れた地区だとしかるべき人がなかなか見つからないのですね。それが大変だということが、私ばかりでなくて、他の委員から出ていましたので、今回は改善されるのではないかなと思っています。

それから、9日に菅生歌舞伎の毎年の公演が菅生の野口邸でありました。丹治先生も一緒にご会いしましたが、旧作をなぞるばかりではなくて、この菅生の一座は新作のシナリオもつくったりしまして、本当に観客席から笑いが沸き起こるような非常に楽しい舞台上、歌舞伎を伝統的なものとして伝えながら新しい要素を加えながら頑張っていると思います。私は、最後の「傾城阿波の鳴門」だったかな、あの一部を見させていただきました。本当に菅生という地区の方々が、この歌舞伎を中心に一致団結して、いろんな役割を分担しながら頑張っているのがすごいなと思って見てまいりました。

私からは以上です。

教育長（私市 豊君）

ありがとうございます。

ほかに。

田野倉委員。

委員（田野倉美保君）

先ほど教育長の話もありましたが、スポーツの秋、文化の秋ということで、さまざまな学校で、運動会ですとか学芸会がたけなわになっています。その中で22日土曜日です。時間にすると1時間半ぐらいですが、東秋留小学校の学芸会を拝見させていただきました。低学年、2年生がすごく頑張って「大きな声で演じる」というのが非常によくできていました。次に、5年生が演劇をやったのですが、小道具から舞台装置、照明とか、そういった舞台のことまで全て自分たちでやっていて、演劇自体も何か本当に舞台芸術を見て感動

するようすばらしい出来栄でした。大きな声を出すというだけでなく表現力、自分が今こう思っている心のうちをどうやったら観客に伝えられるかというところまで、小学校5年生の子どもたちがここまでできるのだというのを、目の当たりにしまして非常に感動しました。何か子どもの可能性ってすごいのだな、大人が場を与えて伸びる土壌をつくってあげれば、本当に自発的に自分たちで伸びていくのだなというのを実感しました。

それから、もう一つ、25日に東中学校の学校訪問にも伺った時のことです。特に今年、東中学校は自主の確立といって、生徒たちが自分たち自身で学校を良くしていくのだという気概を持って日常の生活に取り組んでいます。授業参観時、生徒が恥ずかしがらずに積極的に英語のコミュニケーションとってとても良かったです。また、子どもたちのやる気が先生に伝わっているようで、何か先生方もすごく生き生きと充実した学校生活を送っていらっしゃるな。上の管理職から言われて、やりなさいと言われてやっているのではなく、自分たちでどうやったら子どもたちに授業がわかりやすく教えられるかというのを本当に発想豊かに試行錯誤しながら、こんなふうにやったらいいのではないだろうか。いや、こういうふうにやったほうがいいというのをお互いに話し合いをしながらつくり上げていっている様子が見てとれて非常にいいなと、ぜひこのような学校教育が全ての学校で行われてくれるといいなと思いました。

最後に、本日の午前中ですが、増戸中学校の合唱コンクールのほうに顔を出してきました。毎年非常に感動して心打たれる合唱が多いのですが、増戸中学校は、合唱が始まる前には水を打ったような静けさで、聞くほうの体制も非常によかったですし、舞台に出てこれから歌おうという姿勢もとてもよかったです。1年生と2年生しか見る時間がなかったのですが、やはり2年生になると言葉の歌詞の意味を考えて、それをどう観客に伝えるかというところまで練習してきたことが伝わってきて、聞いている方々が非常に感激している様子が見てとれて、とてもよかったです。

以上です。

教育長（私市 豊君）

ありがとうございました。

丹治委員。

委員（丹治 充君）

私は、1点報告書を訂正願いたいと思います。菅生歌舞伎公演の備考の欄が東中学校になっていますが野口邸に訂正いただきたいと思います。

私のほうは、10日土曜日に行われました多西小学校の公開授業を拝見いたしました。際立っていたのはいわゆる日本の伝統文化理解教育、その中に昔遊びをおりませながら行われていたこと。特にあきる野市教育委員会が進めている国際理解教育、あるいはグローバル人材の育成というような観点から、英語教育をはじめマールボロウ市との交流が行われております中で、ローカル教育あるいは、地域理解教育とでもいうのでしょうか。そういった意味で国際理解教育と並行して大事な教育の一つですが、その中で歌舞伎が取り上げられていました。菅生歌舞伎の皆さん方が学校に来て、子どもたちにドーランを塗って、かつらをかぶらせてあげたり、あるいは着物を着せながら舞台上で発表をしていました。それも菅生歌舞伎一座の大勢の皆さんたちが支援に駆けつけていただいていたので

すね。それから、もう一方、瀬戸岡の地域では神楽が実施されておりますが、ここでも保存会の皆さん方が多西小学校に来て、児童に手ほどきをしていただきました、すると児童のほうでも早速舞っておりました。その中には当委員会の事務局の皆さん方も地域の一員としてご参加されていたり、大変地域を挙げて学校を支援してくださっているというような、地域の方もあわせて拝見したところであります。そういった意味で学校と地域といえますか、その辺はより一層、地域にあってはその草の根がかなり厚く、つよいきずなどなっていてパイプができていたように思いました。そういったものは、一の谷小学校も同じようにお神楽の獅子舞が行われていますけれども、ああいった地域の伝統文化が、さらに学校教育の中に根づくことなど、これからもまた推進していったほしい、そんな思いでおりました。

以上です。

教育長（私市 豊君）

ありがとうございました。

宮田委員。

委員（宮田正彦君）

私のほうから2点ほど。10月14日の東京都市町村教育委員会の視察研修ですが、午前中は美術館を回って、午後から国立の特別支援のほうの研究所にお伺いさせていただきました。意外に海辺にあるところで、施設自体は国の施設ですから、それほど華美なものではなく質素なものでしたけれども、中で2つの部屋で各県といいますか、全国津々浦々から若い方というんですかね、特別支援の多分先生方だと思うのですが、そういう方が2クラスに分かれてディスカッション、多分現実的な、学問上のことじゃなくて、実際この子どもがいてどうしたらどうやるのだとか、そういうお話だったと思うのです。黒板に何か書いてありましたけど、中にはちょっと入れなかったもので、外から見るだけでしたけれども、ああ、こういう方がいらっしゃるのだな。また、そして2カ月そこに寝泊まりして勉強されるそうなのですが、大変だなと思って見ていたのですが、ぜひそういう方が地方とか地元へ戻って、ほかの方の特別支援なりの先生方にそういう勉強されたことを広めていただければ、また普通の先生にも広めていただければいいなと思いました。あきる野市でもそういう方がいらっしゃったら、ぜひ、聞かせていただければ、特別支援の教育のほうで、下のほうのというのですかね、普通の先生方にも広まって理解が及んで、どこの子どもたちもいい環境で学習できるのではないかなとちょっと思いました。

あと、もう一つは、マールボロウの関係ですけれども、今回は、歓迎会を中央公民館のほうでやられたのですが、最初に五日市中学の伝統芸能部がお囃子を見せていただきました。とても華やかで、外国のマールボロウの生徒さんたち、一番前のほうでカメラを構えながら喜んでいました。お獅子も出ていたし、キツネも出たし、それからおたふくさんも出て、とてもにぎやかで、また、おじいちゃん、おばあちゃんもいるから、あれっと思ったのですが、何か伝統芸能部に所属しているお孫さんを見に来ていただいた方もいらっしゃったみたいで、とてもいい雰囲気が始まりました。丹治先生も今おっしゃいましたが、そういう芸能っていうのが、芸能も大事なのですが、そこで教わることというのは、大抵一世代というのですかね、自分の父とか母じゃなくて、おじいちゃん、おば

あちゃんに教わることのほうが多い結果だと思うのですが、そういう方がコミュニケーションをとることによって新たな言語が習得できるし、立場も違って、こういう人にはこういうように接したほうがいいのか、そういうことも自然に学べると思うんですね。それから、規律とか、そういう規範意識も、また世代によって違うと思うので、ぜひそういう交流の場があるといいかなと、今の子どもにとっては特にいいかなとつくづく感じました。

以上です。

教育長（私市 豊君）

ありがとうございました。

ほかによろしいでしょうか。

《なし》

教育長（私市 豊君）

ほかにはないので、教育長及び教育委員報告は終了いたします。

それでは、事務局から今後の日程等についてご案内をお願いいたします。

教育総務課長（宮田健一郎君）

それでは、今後の日程等につきましてご案内をさせていただきます。

1 1月1日火曜日でございますが、マールボロウ市友好訪問団のお別れ式を午前9時から、市役所1階、コミュニティホールで開催いたします。

1 1月3日水曜日でございます。平成28年度市民表彰の表彰式が、五日市のまほろばホールで午前10時から開催されます。

1 1月7日月曜日でございます。秋多中学校の学校訪問となります。市役所を午前9時に出発いたしますので、よろしく願いいたします。

1 1月8日火曜日でございます。東京都市町村教育委員会連合会第1ブロックの研修会が日の出町で開催されます。教育長、田野倉委員、丹治委員、また明日28日から新規に委員となります小西さんが出席予定でございます。午前9時30分に市役所を出発いたしますので、よろしく願いいたします。

1 1月10日、木曜日ですが、増戸中学校の学校訪問となります。市役所を午前9時に出発しますので、よろしく願いいたします。

1 1月14日月曜日、この日は東秋留小学校の学校訪問となります。市役所を午前9時に出発しますので、よろしく願いいたします。

1 1月21日月曜日です。西秋留小学校の学校訪問となります。市役所を9時に出発いたしますので、よろしく願いいたします。

最後に、次回11月の定例会でございますが、11月24日木曜、午後2時から505会議室で開催いたします。

以上でございます。

教育長（私市 豊君）

ありがとうございました。

ただいまの事務局の説明、何かご質問ございますか。よろしいでしょうか。

《なし》

教育長（私市 豊君）

それでは、以上をもちましてあきる野市教育委員会10月定例会を終了いたします。

閉会宣言 午後2時23分